

地域貢献とコミュニケーション

■地元の小学3年生が地下工事の現場見学会

首都高速中央環状新宿線（山手トンネル）の熊野町JCT（ジャンクション）～西新宿JCT間（約7km）が、2007年12月に開通しました。中央環状新宿線は、都心の通過車両を減らすことにより首都高全体の渋滞を緩和し、都市機能向上や環境改善を図るものです。当社も地下トンネルと西新宿JCTを結ぶ北連絡路（170m）を6年間にわたり施工しました。

現場のすぐ近くには、渋谷区立本町東小学校があり、2007年4月に3年生22名が当現場を見学しました。「自分たちが暮らす本町のことを知ろう」という地域学習の一環で、小学校の教室で工事の説明を受けた後、ヘルメットと軍手を着けて山手通りの現場へ向かいました。毎日通っている通学路の下に、巨大な道路トンネルがつけられていることにみんなが驚き、夢中になって見学していました。



■海上工事の現場見学会で地域交流

福井県大飯郡高浜町の内浦港において護岸拡張工事のため地盤改良を行なっています。当現場では、地域の人々との交流を深めるため、また、どのような工事を行なっているか、より興味をもっていただくために2007年8月20日に工事見学会を開催しました。

参加したのは、高浜原子力発電所にほど近い入江にある町の小中学校の生徒です。入江で運転中の、やぐらの高さが約60mもある「デコム8号」（深層混合処理船）の運転状況と船内を案内し、参加した生徒からはとても喜ばれて意義ある工事見学会となりました。



■おひさまの種まき運動と地域交流会

第二東名高速道路大淵工事では2007年8月に、2回目となる地域交流会を地元と共催で開催しました。

当日は500名を超える来場者であふれ、現場見学や重機試乗、ゲームなどを楽しみ、地元町内会の人々と出店した模擬店で舌鼓を打ち、満開のひまわりの種を収穫してもらいました。

日頃から現場施工にご協力いただいている近隣住民の皆様と有意義な時間を共有することができました。



おひさまの種まき運動

おひさま＝ひまわりの花を市内各地で栽培し、花によるまちづくりを目指すという富士商工会議所の「花エコプロジェクト」



■千代田区一斉清掃

本社ビルがある千代田区の「一斉清掃の日」に合わせ、年に2回、本社周辺の清掃に参加しています。本社ビル勤務者（希望者）が、周辺の地域住民の人々と一緒に、出社前に本社周辺のごみ拾いを行なうとともに、通勤・通学者等への、ごみの「ポイ捨て」防止の意識啓発に努めています。

